

～ 長与町親子教室 ～

10月31日(火)に、長与町で開催された、親子教室で「子供の運動発達」についてお話をさせて頂きました。対象は小さく産まれた子供さんや、発達が気になる子供さんと、そのお母様達でした。

子供達の発達はずごく個人差があり、なかなか教科書通りにいかないことが多いです。発達には環境や子供達の身体の大きさが大きく関わってきます。そして見守ってあげることも重要な要素です。



理学療法士 鳥瀬 義知

リハサービス トピック



～ 大運動会 ～

10月28日(土)に、10月号のたちばな誌にお知らせを掲載していた『大運動会』を無事開催できました。

たくさんのご家族にご参加いただき、賑やかな運動会となりました。

また当日は、ボランティアで長崎県立大学シーボルト校の学生さんにもご参加いただき、進行のお手伝い、競技への参加と、とても熱心に頑張ってくださいました。皆様におかれましてはケガもなく、とても楽しい楽しい時間を過ごしていただけたことかと思っています。ご参加くださった皆様ありがとうございました。



～ 餅つき ～

12月23日(土)に、毎年恒例の有限会社総合療育リハ・サービスの全体行事『餅つき』を今年も無事に開催できました。天気にも恵まれ餅つき日和、少し寒かったので温かい豚汁が最高でした。

おいし〜い豚汁をご提供いただいた『思案橋会』の皆様ありがとうございました。

おにぎりも食べながらみんなでワイワイ、楽しい時間を過ごしていただけたかと思ひます。

ご参加くださった皆様ありがとうございました。来年もよろしくお祈いします。



事務 常田 祐輝

音の広場 『音楽レシピ』

音楽で楽しい気分になったり、やる気がでたり、呼吸・脈拍、血圧、体温などが変化したり…脳は音の波動で快不快を敏感に感じており、私達は無意識に必要な曲を選択しているともいわれています。皆さんはゆっくりしたい時、元気を出したい時など自分用の『音楽レシピ』を持っていますか？

音楽療法士 濱崎 由紀

新入職員紹介



松永 奈菜 指導員

12月11日(月)から新しく入りました。松永奈菜と申します。前は障がい者(知的障がいの方がほとんど)の通所施設(生活介護)で働いていました。笑顔いっぱいにお過ごせるよう、勉強中です。よろしくお祈いします!!

※ 本誌に使用している写真は、契約時に許諾を頂いた利用者様の写真を掲載しております。

NO.42

たちばな誌

☆HP QR☆



総合療育リハ・サービス
851-0133 長崎市矢上町31番14号
095-838-7303
095-838-7304
utsutsugawa@ryouikuriha.com
095-838-7305
095-838-7306
095-838-8677
095-855-1522
095-814-6100
山田 星三
http://www.ryouikuriha.com/

代表挨拶

あなたの新年の抱負は何ですか? What's is your New Year's resolution? 奉仕活動を行う。To do service activities. 誰かを助ける。Volunteer to help others. なんだか跪坐(きざ)に聞こえるが、欧米では宗教観もあってそうでもないらしい。私の住んでいる矢上団地の道路端に年を越そうとしているのにあまりにも多くの落ち葉が積もっているのに気づき、思いきつて「奉仕デビュー」してみた。

隣の浜田さんが何時も機会を見つけては道路端の植栽を切り揃えたり、草取りをして綺麗にしてくれていたのを常日頃から見させてもらっていたのが、踏み切るのに肩を押してくれたとも思う。最初は人の視線を感じたりして、少し気恥ずかしさもあつたが作業を行っていくと自分の意思を全うしたいという気持ちが勝って気にならなくなり、終わった時は達成感で満足している自分を感じた。

自分の気持ちに正直に生きていく事の大切さを感じる機会となった。また、リーダーには他人に左右されないで、自分の気持ちに忠実に従い実行して行く行動力を養う為にこのような機会を持つ事の必要性をも感じた年末でもあつた。今年が皆さんにとって本当に幸せで健やかな年になります事を願って…。

山田 星三

訪問看護ステーションたちばな

あけましておめでとうございます。新しい年を迎え、身も心も一新し、新しい年を気持ちよくスタートするために、自律神経を意識してみましよう。自律神経は私達の意志に関係なく体の機能をコントロールしています。この神経を整えるために簡単にできることとして、毎日朝日を浴びること、そしてゆっくりと呼吸することが良いとされています。日々における習慣にして体のリズムを整えていきましょう。



理学療法士 田島 砂織

～ 実習生の受け入れ ～

今年も、長崎県立大学シーボルト校看護学科の実習を受け入れました。元気な学生さんが6名いらっしゃいました。

訪問に同行していただき、利用者様の在宅生活、またそれにかかわる訪問看護について学んでいただきました。利用者様の姿を通し、在宅生活の大切さを感じていただけたかと思ひます。ご協力くださったご利用者の皆様ありがとうございました。



管理者 今村 ひとみ

多機能型事業所 やがみ

あけましておめでとうございます。3月の新体制に伴い、現状の利用は2月いっぱいまでになります。2月にはお楽しみ会を企画しています。新しくなる『やがみ』をどうぞよろしくお祈いします。

管理者 山田 あや子

多機能型事業所 カミングホーム うつつがわ

2018年になりました。皆さん、今年はどうな1年にしたいですか?先日知人に「夢や目標は口に出さないと叶わないんだよ!」と言われました。今年目標をしっかりと口に出すように心がけ、一つ一つ実現していける1年にしたいです。皆さんも、目標を口に出して実現に近づけましょう!(^^)

管理者 萩田 優一

保育所等訪問支援事業

昨年度より、保育所等訪問支援事業の再開に向けて取り組んできましたが、いよいよ12月より実際に保育園への訪問を開始しました。

12月は2回の訪問を実施し、対象のお子様への直接的介入と、その中で感じた有効な対応方法について担任の先生にお伝えすることができました。

午前中という限られた時間の中で課題の全てを解決できるわけではありませんが、保育園という大きな集団の中で対象のお子様によりよい生活を送りやすくなるために、園の先生方と十分に話し合いながら、スモールステップで一つずつ支援を展開しているところです。

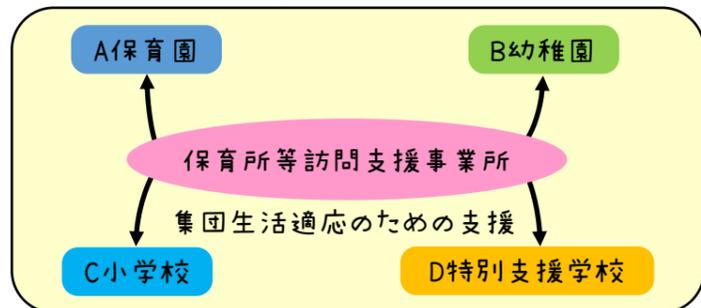
この保育所等訪問支援事業において、訪問先の対象となっているのは、保育園だけではなく、幼稚園、特別支援学校、学校(小・中・高、特別支援学級)、放課後児童クラブなどの、子どもたちの集団生活の場全てが対象となっています。お子様が集団の中で過ごしにくさを抱えている場合は、各管理者へお気軽にご相談いただければと思います。

下に簡単な事業案内を掲載しておりますが、より詳しくお知りになりたい際はお気軽にお問い合わせください。

保育所等訪問支援とは・・・

療育の専門職員が、児童の通っている保育所・幼稚園、小学校などに訪問し、児童本人がどこにいても一貫した発達支援を受け続けることで、混乱を起こすことなく、スムーズに成長していくために皆で手助けする制度です。

支援のイメージ



サービス内容

- 対象児本人に対する支援(集団生活適応のための訓練等)
- 訪問先施設のスタッフに対する支援(対象児童に対する支援方法等の共有)

※支援頻度は、2週に1回程度を目安に支援します。

利用料

児童福祉法に基づく、障害児通所給付費の対象です。

(原則1割負担:利用者負担額は、月額で上限があります)



保育所等訪問支援事業担当:萩田 優一

東長崎地区デイサービスの今後の展開について

11月19日(日)、東長崎地区3事業所合同保護者説明会を行いました。保護者説明会で皆様のご意見をお聞きし、検討を重ねた結果下記のように決定致しました。

事業所名	多機能型事業所たちばな	多機能型事業所やがみ	カミングホームうつつがわ
事業内容	児童発達支援 放課後等デイサービス 保育所等訪問支援	児童発達支援 放課後等デイサービス 生活介護	放課後等デイサービス 保育所等訪問支援
対象	主に医療的ケアの必要な肢体不自由児 (現在やがみ利用の未就学児)	重症心身障害児 障害程度区分5又は6	発達障害児 知的障害児
定員	10名	5名	10名
営業時間	児童発達支援・生活介護 9:00~17:00 (15:00より順次降所) 放課後等デイサービス ①平日 放課後~18:00 ②土曜・長期休暇 8:30~17:30		①平日 放課後~19:00 ②土曜・長期休暇 8:30~17:30
実施場所	田中町に移転		カミングホームうつつがわ

多機能型事業所たちばな、やがみは、田中町の新事業所に移転致します。現在、多機能型事業所やがみの児童発達支援利用児は多機能型事業所たちばなを、放課後等デイサービス利用児はカミングホームうつつがわをご利用して頂くこととなります。

移転後の多機能型事業所やがみは、主として重症心身障害児が利用する事業所として看護師、セラピストが常駐し、より安心・安全で、より質の高い療育・支援を提供してまいります。また、学校卒業後も利用して頂けるように生活介護事業を併設致します。

カミングホームうつつがわは実施地域を長崎市に限定し、各特別支援学校および東長崎地区の普通小学校に通われている発達障害児・知的障害児を対象と致します。

平成30年3月1日より新体制に移行致します。移行に先立ち、2月11日(日)田中町の新事業所において内覧会を行います。是非ご参加ください。

新管理者から

この度、多機能型事業所たちばな、やがみの管理者を任されました増丸です。発達障害児を対象とするデイサービスが急増するなか、医療的ケアを必要とする障害児を受け入れる事業所はまだまだ少なく、医療的ケアの必要な障害児は地域においてデイサービスなど必要な支援を受けられない現状にあります。そのような状況の中、多機能型事業所たちばなでは12年間、医療的ケアの必要な子どもたちの受け入れを行ってきました。

この12年の経験を活かし「質の高い療育の展開」「医療的ケアの必要な子どもたちが安心して通える事業所」「利用者のニーズに沿った支援」「地域に根差した支援」をコンセプトに検討を重ね、今回の新体制への移行となりました。これまで以上のサービスの提供、支援ができるよう、スタッフ一同頑張っ行っていきます。ご理解、ご協力の程、何卒よろしくお願い致します。

増丸 千代香